

平成27年11月6日

北陸地方整備局
羽越河川国道事務所
記者発表

取り扱い

配布をもって解禁

「羽越水害50年記念事業実行委員会設立総会」 「避難を促す緊急行動に関する会議」を開催します

実施日時 平成27年11月13日(金) 14:00～
会場 関川村役場 3階会議室 (別紙1)

「羽越水害50年記念事業（荒川水系）実行委員会設立総会」

昭和42年8月、新潟・山形両県を襲った集中豪雨は、荒川流域の各所で堤防の決壊、土石流、がけ崩れ等を引き起こし、「羽越水害」として日本の災害史上に残る大惨事となりました。

あの大惨事から平成29年8月に50年を迎えます。この50年の節目を契機として、忘れかけた記憶を思い起こし、災害の実態を再認識すると共に、教訓として後世に継承、地域とともに水害・土砂災害に備えた地域づくりを目指し、荒川水系の未来を考える取り組みとして、流域内関係機関が一体となって記念事業を実施するため「羽越水害50年記念事業（荒川水系）実行委員会」を設立します。

「避難を促す緊急行動に関する会議」

先般の平成27年9月関東・東北豪雨により全国各地において浸水被害等が発生しており、とりわけ、鬼怒川では堤防が決壊し、甚大な被害が生じたところです。

近年は、雨の降り方が局地化、集中化、激甚化しており、全国のどこでも同様の豪雨災害が発生してもおかしくないとの認識のもと、国土交通省では全国的な取り組みとして、「避難を促す緊急行動」の一環とする首長等を対象としたトップセミナーと、地方公共団体の防災担当者を対象とした説明会を開催します。(新潟県内の荒川水防連絡会機関のみ対象)

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ
新潟日報(村上支局)
村上新聞社
いわふね新聞社
山形県政記者クラブ
建設新報社
東北建設工業新聞社
建設新聞社 山形支局

問い合わせ先



国土交通省 北陸地方整備局
羽越河川国道事務所
副所長(河川) 増田
調査課長 酒井
TEL: 0254-62-3211 (代)

会場案内

関川村役場 3階会議室

(住所：〒959-3265 にいがたけんいわらねぐんせきかわむらしもせき 新潟県岩船郡関川村下関912)

(電話：0254-64-1441)



3階会議室



<取材の注意事項>

1. 当日の傍聴が可能です（カメラ撮りは会議冒頭のみ）。
2. 傍聴希望される場合は、会場準備の関係上、11月10日（火）16時までにご連絡先までご連絡をお願いします。

問い合わせ先

国土交通省北陸地方整備局羽越河川国道事務所

調査課長 酒井 優

電話：0254-62-3211（内線351）

「羽越水害50年記念事業（荒川水系）実行委員会設立総会」

議事次第（案）

1. 開会（14:00）
2. 羽越水害50年記念事業（荒川水系）
 - ・羽越水害50年記念事業（荒川水系）実行委員会設立趣意書について
3. 羽越水害50年記念事業（荒川水系）実行委員会
 - ・会長選出について
 - ・羽越水害50年記念事業（荒川水系）実行委員会 規約（案）について
 - ・羽越水害50年記念事業（荒川水系）実行委員会 会計処理要領（案）について
 - ・今後の予定等について
4. 閉会（14:30予定）

出席予定者

村上市長、胎内市長、関川村長、小国町長
村上地域振興局 地域整備部長、農林振興部長、新発田地域振興局 地域整備部長
山形県置賜総合支庁建設部 次長、山形河川国道事務所長、羽越河川国道事務所長
飯豊山系砂防事務所長、新発田地域広域事務組合消防本部消防長
荒川水力電気(株)関川事業所長、赤芝水力発電(株)代表取締役、東北電力(株)新潟支店長
荒川沿岸土地改良区 理事長、新潟日報社村上支局長他

「避難を促す緊急行動に関する会議」

議事次第（案）

1. 開会（14:30予定）
2. 説明事項
 - ①平成27年9月関東・東北豪雨災害の概要
 - ②荒川に関する防災情報について
 - ③水害対応チェックリスト
 - ④重要水防箇所等の共同点検の実施
3. 閉会（15:15予定）

出席予定者

村上市長、胎内市長、関川村長
村上地域振興局 地域整備部長、農林振興部長
羽越河川国道事務所長、新発田地域広域事務組合消防本部消防長
荒川水力電気(株)関川事業所長、赤芝水力発電(株)代表取締役、東北電力(株)新潟支店長
荒川沿岸土地改良区 理事長、他